
「周術期口腔機能管理の臨床的検討」に関するお知らせ

このたび、当院の歯科口腔外科を周術期に受診した患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015年1月1日から2024年7月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、全身麻酔で手術を受けるため患者支援室を受診した患者さん。

2. 研究の目的

口腔ケアの重要性を再認識するため、周術期口腔ケア介入の有無、歯科治療介入の有無により、術後の手術部位感染 (SSI)の予防や歯牙脱落防止に影響を与えるか調査することです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年11月7日開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

カルテ番号を用い、

1:年齢、2:性別、3:手術部位、4:既往歴、5:内服薬、6:化学療法の種類(薬剤)、7:放射線療法の有無、8:入院期間、9:かかりつけ歯科の有無、10:術前介入の有無、11:手術部位感染 (SSI)の(発生時期・発症部位)、12:歯牙脱落(発生場所・脱落部位)を診療録使用し、後方視的に調査検討します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である山田美喜が、管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

周術期口腔ケア介入や歯科治療介入した患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 助教 山田美喜
総合医療センター歯科口腔外科 歯科衛生士 藤丸美樹
総合医療センター歯科口腔外科 歯科衛生士 植松綾子
総合医療センター歯科口腔外科 歯科衛生士 秦千菜津
総合医療センター歯科口腔外科 歯科衛生士 鶴田聖奈葉
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 助教 望月秀人
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 助教 牛窪健太
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 助教 高橋匠
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 助教 仲山奈見
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 講師 那須大介
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 講師 飯島洋介
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 准教授 日野峻輔
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 教授 金子貴広
総合医療センター歯科口腔外科 歯科医師 客員教授 堀江憲夫

4. 試料・情報の管理責任者

当院単独の研究かつ検査・解析等もすべて自機関で行う

【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科 山田美喜

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3687（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：周術期口腔機能管理の臨床的検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科 山田美喜